

2023 年 10 月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【特別入試】・
2024 年 4 月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【8月募集】入学試験問題

講座（学修分野）	国際比較経済、経済理論・統計、政策科学、経営学、(グローバル経営・経済)
専門科目	ミクロ経済学

以下の問 1、問 2 の両方に解答しなさい。なお、問 1 は解答用紙の第 1 ページと第 2 ページに解答し、問 2 は解答用紙の第 3 ページと第 4 ページに解答しなさい。導出過程も書くこと。

問 1 ある財に関する完全競争市場の需要曲線と供給曲線がそれぞれ以下のように示されている。

$$d = 240 - p, \quad s = 2p \quad (d: \text{需要量}, s: \text{供給量}, p: \text{価格})$$

- (1) この財に 1 単位当たり 3 の従量税が課されたとき、発生する死荷重はいくらか。
- (2) 従価税によって同じ状況を実現するためには税率をいくらにすべきか。

問 2 ある財の市場において、この財の需要量を X とする。この市場における逆需要関数は、

$$P(X) = 16 - X$$

である。この市場に同質財を生産する二つの企業が存在し、この財を供給している。それら二つの企業を企業 A と企業 B と呼ぶ。企業 i ($i = A, B$) の費用関数は、

$$C_i(x_i) = 4x_i$$

とする。ただし、 x_i は企業 i の生産量を表す。

- (1) 企業 A が先導者（リーダー）、企業 B が追随者（フォロワー）とし、各企業がそれぞれの生産量を決定しているとき、シュタッケルベルグ均衡における市場価格と各企業の生産量、および消費者余剰を求めよ。
- (2) 企業 A と企業 B とが自社の財価格を同時に決定するベルトラン競争をしている場合を考える。消費者はより低い価格を提示した企業から財を購入する。また、両企業が同じ価格を提示した場合には、需要は等分されるものとする。均衡における市場価格、二つの企業の生産量の合計、消費者余剰を答えよ。ただし、均衡における市場価格の導出については、答えのみを解答用紙に記述してよいものとする。

以上